

Rafiki 通信

2026年4月30日

第8号 大下 泰治

Mambo! 新年度・新学期が始まって、約1か月が経ちました。今の生活には、もう慣れましたか？ 日本では、ゴールデンウィークですかね。もちろん、タンザニアでは、ゴールデンウィークは適用されないので、元気に活動していきます。活動先の学校は、3月末から4月の頭にかけてお休みがあり、そこで少しリフレッシュしました。

今月は、学校のことを中心に皆さんにお伝えしていこうと思います。

初のテストの結果は？

活動先の小学校で、テストが行われました。各教室、隣の席との間はほとんどなく、カンニングし放題という環境でした。私もテスト監督をしていましたが、テストが始まってからも近くの子と話していたり、他の子の答案を見ていたり、「これをテストと呼んでもいいのか？」という状況でした。何度注意しても、数十秒後には、キョロキョロしたり、話していたりと、手に負えない状況でした。

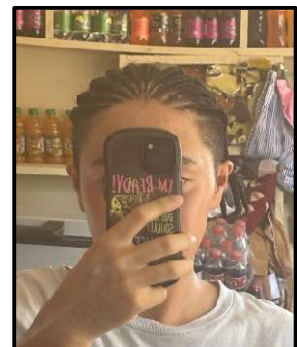
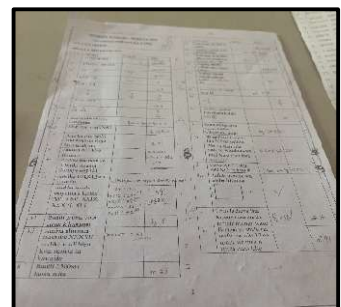
運命の採点タイム。×が続いていく、解答欄。最高点は、50点満点のうち25点。平均点は、13点。ほとんどの子が、基礎である四則計算ができておらず、割り算問題を解けていた子は1人もいませんでした。加えて、解答が全く同じになっている子どもが何人もいる現状。そして、問題すら見ずに適当に数字書いているだけだろうという解答用紙。何をどこから言えばいいのか...

正直、カンニングも基礎が解けてないのも問題やけど、一番は、子どもたちから「分からなくても挑戦する」という姿がほとんど見えなかったこと。これがかなりショックだったし、これからの活動の中で変えていかなければならないところだと思いました。他の先生ですら、「算数は難しいからね。」で終わらず始末。「算数=難しい」という先入観が強すぎるんだと思う。なんとかしていきたいところ。

コーンロウに初挑戦。

学校が休みの間に「コーンロウ」という髪型に挑戦しました。家の近くの美容室?に行き、「編み込みしたい」とお願いしたら、すぐに作業が始まり、1時間くらいで終わりました。値段は、6000シル(≒360円)。日本でやったら軽く万はいくはず。お気付きの方もいるかと思いますが、この髪型、めっちゃ痒いですよ。1度洗うと乾かすのにかなりの時間がかかるため、1週間ほどこの髪型をしていましたが、1回しか洗いませんでした。

髪型の話をもう少し。私の活動先の学校(おそらく他の学校もそうだと思うが)は、子どもは坊主にしなければなりません。これは衛生管理の観点から決められているようで、男女問わず、全員が坊主にしています。また、私が今回したような髪型は、基本的には女性がするものという風習があり、タンザニアの人からの反応は思ったよりよくありませんでした。ただ中には、「その髪型いいね」とほめてくれる人もいました。



学校対抗戦？

周辺の小学校が3校ほど集まり、「陸上・サッカー・ネットボール」の3種目の学校対抗戦が行われました。このイベントがあるというのを知ったのは、1週間ほど前。前日は、授業はなしになり、サッカーとバスケの練習。サッカーは男子のみ、ネットボールは女子のみ、と性別によって出られる種目が決まっていた。また、選手はあらかじめ決まっておき、ほとんどの子が競技に出ることができないという状況でした。

当日、8時出発と言われていたが、案の定出発せず。結局出発したのは、9時過ぎ。トラックの荷台に子どもを乗せて、会場の学校へ。活動先の学校以外に行くことがなかったため、他校の子どもたちは、自分に興味津々で、特に話しかけるわけではないのに、ずっと自分の周りに子どもがいるという状況でした。

実を言うと、「陸上」も競技に含まれているというのを知ったのは、競技が始まってから。陸上と言っても、グラウンドを走るだけ。線があるわけでも、整備がされているわけでもないところを一生懸命走っていました。

陸上が終わってから、サッカーとネットボールに分かれてそれぞれ競技が始まりました。私もネットボールのことはよく知らなかったのですが、非常にバスケに似たスポーツでした。まず、ドリブル禁止。そして7人ずつ。それぞれのエリアに入れる人数が決まっていて、団子になりすぎず、点もよく入るため、見ていて非常に面白かったです。サッカーも PK 戦もあり、非常に盛り上がりました。今回の学校対抗戦は、この地区の代表選手を決めるものだったらしく、次回からは、今回選ばれた選手だけが競技会に行くそうです。どうやら全国大会にも繋がっているみたいなので、自分の学校の子たちを応援していきたいと思います。

ただ、学校の授業の中で体育として体を動かす時間はなく、やりたい子だけが休み時間や放課後にやっているという状況。日本のように体育のカリキュラムがしっかりあるわけではありません。そのため、全く運動しない子もいます。少しずつ、活動の幅を広げていけたらなと思います。



牛タンを食べたい!

JICAの方から、「隊員の時は、牛タン買って食べていた。」という話を聞いて、「牛タン食べたい!」と思うようになりました。牛肉を売っているお店に片っ端から、牛タンの有無を確認しましたが、巡り合うことはできませんでした。しかし、屠畜場に行けばあるという話を聞き、そこに乗り込んでみました。

屠畜場に行くと、すでに解体し、各店に売られた後でした。「今日は手に入らないか」と思っていたのですが、牛タンはまだ残っていて、買うことができました。丸々1本で600円程度。かなり安いかなと思います。

実際に買ったのはいいものの、牛タンなんて捌いたことがありません。調べながら見よう見まねで、果物ナイフで下処理をしてみました。全くとくまうきませんでした。3時間ほど下処理と格闘し、実際に食べてみましたが、「うん、牛タンやな」とそこまでの感動がありませんでした。なぜだろう？ 自分の中で期待値が上がりすぎていたかもしれません。でも、牛タンが意外と簡単に入手できることを知ったので、また買ってみたいと思います。帰国までにきれいに牛タンを捌くことを目標にしていきたいと思います。